

別記様式(第5条関係)

令和 6年 3月 , 29日

南国市議会議長

岩松 永治 様

議員名 齋藤 正和

令和5年度政務活動費の収支報告について

南国市議会政務活動費の交付に関する条例第5条第1項の規定により、別紙のとおり
令和5年度政務活動費に係る収支報告書を提出します。

令和5年度政務活動費収支報告書

議員名 齋藤 正和

1 収 入

政務活動費 40,000 円

2 支 出

(単位 円)

科 目	金 額	備 考
調 査 研 究 費	3,013	行政視察費
研 修 費		
広 報 費		
広 聴 費		
要請・陳情活動費		
会 議 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費	36,300	書籍購入費
合 計	39,313	

3 残 額 687 円

(注) ・備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

・旅費の額は、南国市議会議員の議員報酬等に関する条例（平成20年南国市条例第21号）の規定に準じ算定する。

第1号様式

令和 5 年度 政務活動費 出納簿

議員名 齋藤 正和

(円)

整理 番号	月日	項目	摘 要	収入金額	支出金額	差引残高
	12/1		政務活動費	40,000		40,000
1	2/7	2	行政視察 (R6.2.7 高松市) 旅費		3,013	36,987
2	3/18	8	書籍購入「いちばんやさしい DX の教本」、「地方議員のための役所を動かす質問のしかた」、「市民と議員のための自治体財政 これでわかる基本と勘どころ」、「6次産業化と中山間地域：日本の未来を先取る高知地域産業の挑戦」、「村」の集落ビジネス—中山間地域の「自立」と「産業化」、 「図解よくわかる地方議会のしくみ」、「地方議会議員ハンドブック 第2次改訂版」、「今さら聞けない！ 政治のキホンが2時間で全部頭に入る」、「人口減少・高齢化と生活環境：山間地域とソーシャル・キャピタルの事例に学ぶ」、「初めて学ぶ都市計画(第二版)」		30,140	6,847
3	3/18	8	書籍購入「住民視点で考える！ 自治体議員のための防災・復興の基礎知識」、「自治体予算の基本が1冊でしっかりわかる本」		6,160	687

※項目… 1. 調査研究費 2. 研修費 3. 広報費 4. 広聴費 5. 要請・陳情活動費
6. 会議費 7. 資料作成費 8. 資料購入費

政 務 活 動 記 録 簿

議員名 齋藤 正和

整理 番号	1	項目	① 調査研究費 2. 研修費 3. 広報費 4. 広聴費 5. 要請・陳情活動費 6. 会議費		
年 月 日	令和 6 年 2 月 7 日 (水)				
相手方・ 調査先等	行政視察「高松型地域共生社会構築事業」				
場 所	高松市役所 (香川県 高松市)				
活動内容 等 (目 的、 内容、結 果、所感 等を記 入)	●行程 (2/7) 南国市＝高松市役所＝南国市 ●面談者：高松市健康福祉局 健康福祉総務課地域共生社会推進室 室長補佐入野谷直樹 ●研修内容等 高松市の人口減少、少子高齢化、ひきこもり、貧困等の課題と地域住民の複雑化、複合化した支援ニーズに対応する包括的な支援体制について、「つながる福祉相談窓口」・「まるごと福祉相談員」の体制や役割について説明を受けた。 まるごと相談員は社会福祉協議会職員で、福祉の専門職 (社会福祉士、介護支援専門員等) であり、相談を受けた場合に即対応が可能であり必要に応じて関係機関と連携を取りながら問題解決に取り組んでいるとのことであった。 また、多機関協働で複合的課題を解決するため関係機関のネットワーク構築や、個別 ケース支援、地域の社会資源活用等を検討 する場について、「まるごと福祉会議」として位 置付け、その中で意見交換やそれぞれの役割を理解し合うなど関係機関間の一体的な 連携を図っているとのこと。 本市で行われている地域ケア会議にも似た所はあると思いましたが、対象者を市民全員にしている所や全庁で対応可能となっている、アウトリーチ (訪問、イベント等) については本市でも取り入れていきたいと思いました。				
活 動 に 要 し た 経 費	行き先	利用交通機関	積算	金額 (円)	
	南国市～高松西	高速代	3010 円 (往路) ÷ 6 (山中 505、他 501)	501	
			3010 円 (復路) ÷ 6 (山中 505、他 501)	501	
	駐車場代		300 円 ÷ 6	50	
	宿泊費				
	日 当				
	その他				
	レンタカー代	11,770 円 ÷ 6 (山中 1,965、他 1,961)		1,961	
		合計		3,013	
備 考					

※活動内容等について、スペースが足りないときは、別途報告書を添付してください。